

対象	2年生～3年生	授業 担当者名	齋藤隆夫	教員 引率	無
科目名称	海外ビジネス研修	クラス名称	モンゴル	単位数	2
研修先 (実施場所)	モンゴル国ウランバートル市および周辺(オンライン接続先)				
研修内容	<p>1 研修内容 研修は、参加者が次のものを on-line で受講し、それをもとに少数グループで検討してその結果をレポートにまとめるものである。 ①事前学習として、モンゴルの歴史や文化、環境・景観劣化について、教員等が on-line で講義する。 ②モンゴル国の草原の自然環境や景観と保護の実態を現地観光業者が映像で on-line で紹介する。 ③モンゴル国の観光産業や経済等の動向のレクチャーを、政府や銀行、教育機関等から on-line で配信する。 ④モンゴル国と日本の交流や経済支援のレクチャーを、現地日本大使館や国際協力機構(JICA)事務所から on-line で配信する。 ⑤受講者はレクチャー等の後にグループで検討し、レポートにまとめて最終日に発表する。</p> <p>2 実習の目的と教育的意義 モンゴル国では、伝統的な遊牧が営まれている草原が、経済活動の活発化している。観光はモンゴル国の主要産業であるが、草原に造られた観光施設が自然環境・景観に悪影響を与え、また歴史的遺産も周囲の開発で姿を変え、観光産業に課題を投げかけている。 この研修は受講者が、on-line ではあるが、草原や歴史的建造物等の現状を映像を通して学び、また現地からモンゴルの観光業をとりまく経済や日本との関係などのレクチャーを受けて、自然と調和のとれた経済開発や観光産業のありかたを考えるものである。</p>				
学修時間	①事前学修:学内(on-line)2日8時間(480分) ②現地からの on-line 実習受講とワークショップ(検討)合計5日×7時間(2,100分) ③事後学修:各自の研修報告と検討1日×5時間(300分)				
単位数 根拠	合計:2,880分 単位数:2単位 2,880/1,400=2.05				
開講学期	秋学期	期間	2021年2月予定		
滞在先 (滞在先 場合のみ)					
募集人数 (受入上限数)	30名(最少実施数20人)	費用 (概算)	3万円		
説明会日時 (別途実施する場合のみ)	11月2日12時20分～12時50分				
申込方法	e-Ryugaku による(https://jfou-e-ryugaku.secure.force.com/out/)				
申込締切	11月15日(予定)				
オフィスアワー (2020年度秋学期)	月曜日4限、木曜日4限	連絡方法	メール t-saitou@obirin.ac.jp 電話 03-3366-0186 教員オフィス創新館426		
その他	現地のコロナウイルスの動向で中止することがある。したがって、卒業年度の学生の申し込みは受け付けない。				